

実績報告書

静岡県富士宮市立柚野小学校	実施学年：3年 児童数：18人(学級) 実施教科等：総合学習、社会科 実施時間数：30時間
実施／参照プログラム	No.11 地域景観プランナーになろう (一部、5「地域カルタをつくろう」を「地域木札をつくろう」に変えて実施)

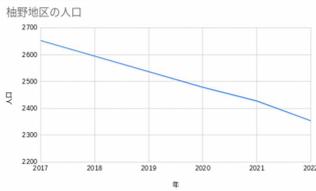


●学習のねらい・学習活動・準備品・実施場所

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ● 身近な景観の良さや大切さに気づき、人や物と関わりながら柚野地区をもっと知り、よりよい町になるために自分たちにできることを考える。学校教育目標「柚野を愛し、柚野に学ぶ」姿の具現化を目指す。
学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 気づく：「景観学習」について全校児童が参加したキックオフプログラムを行う。延命寺山に登って柚野地区を一望する。 ● 関わる、知る：家の人にインタビューをする。したり、見学に出掛けたりする。地域の方の案内で見学に出掛けたり、学校でお話を伺ったりする。 ● 調べる：生き物や自然、水について調べる。 ● 考える：柚野地区の課題を知ったり、どうしたら解決できるか考えたりする。 ● 行動する：地域にある絶景スポットを自分たちで予想し、学区探検に出掛ける NPO 法人どんぐりの会と一緒に植樹活動を行う。柚野の魅力が伝わるように試行錯誤し、自分が思う「絶景スポット」を撮影する。他学年の児童や保護者・地域の方にこれまでの学びや、絶景スポット写真を発信する。絶景スポットが載せられた柚野マップを作成する。
準備品	<ul style="list-style-type: none"> ● Chromebook (1人1台)、プリンター、模造紙
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ● 柚野学区内、延命寺山、柚野山、教室、中学校屋上

●学習の流れ

	場所	概要	活動記録	児童の反応
0 時 間	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ● 「景観学習」について全校児童が参加したキックオフプログラムを行った。 ● 朝礼でまちのパーツを提示し、どこか考えるクイズを出題し、学習への興味と見通しをもたせた。 	<p>問 題 これはどこでしょうか。</p>  <p>ヒント 4年生や6年生がいきました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 景観まちづくりに興味をもった。 ○ 現在感じている柚野の良さを思い浮かべることができた。
1 時 間	中学校 屋上	<ul style="list-style-type: none"> ● 柚野中学校の屋上に上り、柚野地区を眼下に見た。四方を見渡すことができなかった不足感を次の学習につなげた。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 柚野地区は、自然が溢れる地域だとわかった。 ○ 全て見渡すことはできなかったため、見える場所へ行きたいと思った。
2 時 間	延命寺 山	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の方にガイドをお願いし、延命寺山に登って柚野地区を一望した。田んぼが多く、水が豊富であることに気付くとともに、水はどこから来ているのかという疑問をもった。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 柚野の町は緑が多くてとても美しいと感じていた。 ○ 水はどこから引いているのか疑問をもち、さらに追究したいと思った。
1 時 間	熊野 神社	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭でインタビューをして熊野神社に湧水があると知り、地域の方にガイドをしてもらい見学に出掛けた。 ● 柚野地区の湧水について知り、学びを深めたいと意欲を高めた。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 柚野地区には実際に湧水があり、今も生活に使われていることに驚いていた。 ○ 冷たいこの水は、他にどんなことに使われているのか調べたいと思った。
1 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 柚野地区の湧水に詳しい地域の方に来ていただき、湧水の利用について話を伺った。 ● 生き物や水田など自然豊かな景観を作りだしているとも教わり子供の関心が3つのグループに分かれた。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 芝川の水は湧水だったと知り、すごいと思った。 ○ 芝川の水はきれいでたくさんあるからサワガニやホタルなどの生き物がいたり、おいしい米がたくさんとれたりするのだと思った。
6 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 柚野地区の、豊富な水や自然を生かした特色ある農業や生き物、芝川の特徴等を地域の方に伺った。柚野地区を見つめ直し、自分たちの住んでいる地域の良さを再認識した。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 柚野で見られる生き物が実は珍しい生き物であったり、芝川の水を使って多くの電気を作ったりしていたことに驚いていた。

	場所	概要	活動記録	児童の反応
2時間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 柚野地区の人口グラフから抱える課題を知り、地域の良さを発信していくことで課題解決を図ろうと見通しをもった。自分たちの地域をさらに深く知りたいと思いをもちた。 	 <p>柚野地区の人口</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 柚野地区に人がいなくなってしまうのではと不安になった。 ○ 柚野地区の美しい自然や生き物が分かる風景を写真に撮って発信したいと思いをもちた。
8時間	猫沢地区 鳥並地区 柚野山	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域にある絶景スポットを自分たちで予想し、学区探検に出掛けた。 ● 自分たちで工夫して撮影を行い、絶景スポットを選んだ。同じ場所での撮影でも撮影の仕方によって感じ方が変わることに気付いた。 ● NPO 法人の皆さんと植樹活動を行った。柚野の風景に思いを馳せ、木札にメッセージを書いた。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ たくさんの絶景スポットを見つけることができ嬉しかった。 ○ 同じ場所から撮影しているのに違う雰囲気の写真が撮れてとても不思議だと感じた。
1時間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の写真家が撮影した写真を見て撮り方のポイントを話し合い、柚野の良さも入れる・被写体を中心からずらす・関係のないものは入れない・季節感を出すなどの視点を学んだ。自分の撮影した写真をよりよくするための工夫を考えた。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 入れたほうがよいものや入れないほうがよいもの、真ん中からずらしたり、季節感のあるものを入れたりなどするとよい写真が撮れると分かった。紅葉している木を入れて撮ろう、など自分なりに工夫していた。
2時間	興徳寺	<ul style="list-style-type: none"> ● よりよい撮影の仕方を試すため、興徳寺へ出掛けた。撮影した写真を見比べる中で、自分たち以外の人にも見てもらいたいという思いが高まった。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 富士山だけでなく柚野の田んぼも一緒に撮影したら柚野らしさが伝わる写真になると分かった。 ○ 撮影した写真を見てもらいたいと思った。
4時間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 絶景スポットや、柚野地区の魅力了他学年の児童や保護者・地域の方に発信した。多くの人達に知ってもらいたいと考え、マップづくりを行っていこうと見通しをもった。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 絶景スポットや魅力を多くの人に知ってもらい、紹介する活動に賛成してもらって嬉しいと思った。マップ作りを行いホームページなどに載せたいと思いをもちた。
2時間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 柚香ガイドス（学校行事）を利用して、年間の学習を2年生に発信した。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年間の学びをマップにまとめ、2年生に見てもらえ、達成感を味わった。

●児童の作品

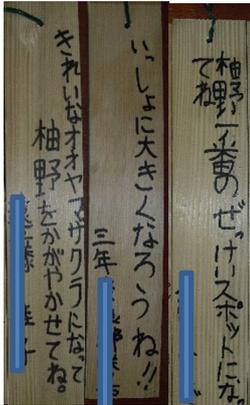
◎児童が撮ったベストショット



◎3年生が見つけた！絶景スポット！



◎植樹したオオヤマザクラの支柱に付けた木札



◎児童が作成した柚野マップ



●先生の声

【実施にあたり工夫した点

・苦労した点】

- 景観学習を年間で通した学習に位置付けたため、単元構想も年間を通した長いものになった。教師側で単元の構想をしながらも、子供の学びの実態や、思いの広がり大切にしながら、単元構想を修正していった。
- 校外学習の際は、子供の安全面に最善の配慮を行った。

【児童の反応】

- どんな所にどんなものがあるのか知る良い機会になったようだった。
- 自分の地域の良さをたくさん見つけることができ、さらに柚野地区が好きになっていた。
- 景観まちづくり学習は、柚野の良い景色を探し、次に景色について考え、景色に対し行動する学習だと捉えていた。柚野の風景や自然を大切にしたいという思いにつながっていた。

【教師の変化】

- 柚野地区が、「自然が豊か」だけでない価値を見出すことができたと感じる。また、景観を守るために、地域のたくさんの方々が尽力していることも分かった。景観学習を通して、地域の方々との距離も近くなったように思う。